

平成27年度

長崎公務員専門学校 学校評価 自己評価表

学校教育目標	既習得の学力・人格を基盤に、広い一般教養さらに専門知識、社会性を身につけ、主に国・地方公共団体のあらゆる分野の仕事に適応できる人材を育成し、社会の形成者の資質向上を目標とする。
--------	--

	目標	短期目標	評価項目	評価	成果と課題			
教育課程	公務員合格という目標を持って入学してくる学生が、目標を達成できるよう、教科指導に努める	適切な、指導計画およびカリキュラムの編成・実施を行う	各教科担当者の意見を反映した時間割を作る	4				
			授業計画に基づき、計画的な授業を行う	5				
			学生の過度な負担をなくすため、課題・確認テストなどの実施は猶予をもって行う	4				
		公務員試験に対応したわかりやすい授業を行う	テキストは常に研究し、使いやすいよう改訂等行う	5				
			昼間部の1次試験の合格率85%以上を目指す	5	89.0%			
			良い自習環境を整える	4				
		良い学習環境をつくる	学生が質問しやすい環境をつくる	5				
			校内清掃が行き届いている	5				
			資格試験がある教科は、検定試験に合格できるよう指導する	5	96.8% 92/95			
		職業教育カリキュラムを実施し、即戦力となる技術を身につけさせる			実務科目の授業を受けることにより、就職する上での自信に繋げる	4		
道徳、倫理、法律等の社会のルールを守るという意識を高めさせる	4							
社会人として必要な、基本的生活習慣の指導をする	4							
学生の挨拶自己評価達成度100%を目指す	4							
自己分析をおこない、将来の自分の目標に対する改善点を明確にさせる	4				早い時期からの自己分析指導を行う			
「職業人のモデルになる」という強い意識を持った社会人を育成する	4							
卒業生のメッセージを紹介する（講話は各クラス年2回程度）	4							
講話を実施する	4							
就職指導	採用情報の提供および進路相談などを十分におこない、学生が希望する進路へ就職できるよう努める				学生へ、様々な公務員の仕事について紹介する	官庁ガイダンスを実施する	4	
						保護者へ、本人の成績や公務員の試験情報について報告する	4	
		満足した保護者が全体の80%以上になるよう努力する	5					
		進路・就職に関するきめ細かい支援をする	4					
		満足した学生が全体の80%以上になるよう努力する	5					
教職員の資質向上	学生の立場に立った学生指導、バランス感覚を持った教職員を目指す	教職員の意見を反映した重点目標等を策定し、教育環境・職場環境の改善に活かす	有効かつ効率的な提案があり、学校運営の改善に役立っている	4				
			教職員の協力体制をつくる	4				
			自己研鑽に努める	4				
			学生や保護者、同僚の声を聴き、評価を受けたことを仕事に活かしている	4				
			学生指導の研修を実施する	3	指導を相互に見学する			
学生の立場に立った学生指導を心がける	5							

《評価基準》 5…十分達成できた 4…概ね達成できた 3…どちらともいえない 2…あまり達成できなかった 1…達成できなかった